

Webアプリ開発勉強会 第2回

～HTMLの基礎～

目次 (1/4)

- 1. そもそもHTMLとは？
- 2. webページの構造
- 3. HTMLの基本的なテンプレ
- 4. 各タグについての解説

目次（2/4） – headタグ関連

- 4-1. head タグ
 - 4-1-1. head タグ 構成例
 - 4-1-2. meta タグ
 - 4-1-3. link タグ

目次（3/4） – bodyタグ（前半）

- 4-2. **body** タグ
 - 4-2-1. 文章・構造系のタグ
 - 4-2-2. テキスト装飾のタグ
 - 4-2-3. リスト関連のタグ

目次（4/4） – bodyタグ（後半）

- 4-2. **body** タグ
 - 4-2-4. リンク・メディア系タグ
 - 4-2-5. セクション構造を表すタグ
 - 4-2-6. テーブル関連のタグ
 - 4-2-7. フォーム関連のタグ
 - 4-2-8. データ・構造系のタグ

1. そもそもHTMLとは？

webページの**構造**を記述するための言語。


HTML = Hyper-Text Markup Language の略。

タグと呼ばれるものを利用し、webページに表示する内容や構造を記述する。

タグは **<タグの名前>** という形で利用される。

2. webページの構造

head と body という大きな2つの部分で構成される。

 図1. webページの構造

3. HTMLの基本的なテンプレ

どのようなwebページも以下のような構成になっていることがほとんどである。

```
<!DOCTYPE html>
<html>
  <head>
    <title>ここにタイトル</title>
  </head>
  <body>
    ここにページ内容
  </body>
</html>
```


4. 各タグについての解説

4-1. head タグ

webページの情報（メタデータ）などを指定する。

head タグには、以下のようなものが含まれる。

タグ名	説明
title	webページのタイトルを指定する。ウィンドウ上部に表示される。
meta	様々なメタデータを指定する（後述）。
link	head内では、主にスタイルシートの指定に使われる。

4-1-1. head タグ 構成例

```
<head>
  <title>タイトル</title>
  <meta charset="UTF-8">
  <meta name="viewport" content="width=device-width, initial-scale=1.0">
  <link rel="stylesheet" href="style.css">
</head>
```

ここで用いられている主要なタグを解説する。

4-1-2. meta タグ

meta タグは、webページのメタデータを指定するために使われる。
特に、以下はテンプレとしてよく使われる。

① 文字コード指定

```
<meta charset="UTF-8">
```

② viewportの設定（レスポンス対応で必須）

```
<meta name="viewport" content="width=device-width, initial-scale=1.0">
```

4-1-3. link タグ

link タグは、外部リソースへのリンクを指定するために使われる。

スタイルシートの指定例

```
<link rel="stylesheet" href="style.css">
```

※スタイルシートについては、今後の回で説明する。

4-2. `body` タグ

webページに実際に表示される部分を記述する。

以降、`body` 内で使う代表的なタグをカテゴリごとに解説していく。

4-2-1. 文章・構造系のタグ

タグ名	説明
<code>h1</code> ～ <code>h6</code>	見出しを表す。数字が小さいほど大きな見出し。
<code>p</code>	段落を表す。
<code>br</code>	改行を表す。
<code>hr</code>	区切り線を表す。
<code>blockquote</code>	引用文を表す。
<code>pre</code>	整形済みテキストをそのまま表示。
<code>code</code>	プログラムコードなどを表す。

4-2-2. テキスト装飾のタグ

タグ名	説明
b	テキストを太字にする。
strong	強調（意味的にも重要）を表す。
i	テキストを斜体にする。
em	強調（音声読み上げでも強調）を表す。
u	下線を引く。
mark	ハイライトをつける。
small	小さい文字（補足情報や著作権表記など）を表す。

4-2-3. リスト関連のタグ

タグ名	説明
<code>ul</code>	順序なしリスト（・）を作る。
<code>ol</code>	順序ありリスト（1, 2, 3...）を作る。
<code>li</code>	リストの項目を表す。

4-2-4. リンク・メディア系タグ

タグ名	説明
<code>a</code>	ハイパーリンクを表す。
<code>img</code>	画像を表示する。
<code>figure</code>	画像や図、コードなどのまとまりを表す。
<code>figcaption</code>	<code>figure</code> 内のキャプションを表す。
<code>audio</code>	音声ファイルを埋め込む。
<code>video</code>	動画を埋め込む。
<code>source</code>	メディア要素の代替ソースを指定する。

4-2-5. セクション構造を表すタグ

タグ名	説明
<code>header</code>	ページやセクションのヘッダー部分。
<code>footer</code>	ページやセクションのフッター部分。
<code>nav</code>	ナビゲーション領域を表す。
<code>main</code>	ページの主要コンテンツを表す。
<code>article</code>	自立したコンテンツ（ブログ記事など）。
<code>section</code>	意味的にまとまりのある区間。
<code>aside</code>	補足的な情報（広告・サイドバーなど）。

4-2-6. テーブル（表）関連のタグ

タグ名	説明
<code>table</code>	表全体を作る。
<code>tr</code>	行（row）を表す。
<code>th</code>	見出しセルを表す。
<code>td</code>	データセルを表す。
<code>caption</code>	表のタイトルを表す。

4-2-7. フォーム関連のタグ

タグ名	説明
<code>form</code>	ユーザー入力のフォーム全体を定義。
<code>input</code>	入力フィールド。
<code>textarea</code>	複数行入力フィールド。
<code>button</code>	ボタンを作成。
<code>select</code>	ドロップダウンメニュー。
<code>option</code>	<code>select</code> の選択肢。
<code>label</code>	入力フォームのラベル（説明文）。
<code>fieldset</code>	入力要素のグループ化。
<code>legend</code>	<code>fieldset</code> のタイトル。

4-2-8. データ・構造系のタグ

タグ名	説明
<code>time</code>	日付・時刻を表す。
<code>data</code>	機械可読データを埋め込む。
<code>abbr</code>	略語を示す。
<code>address</code>	連絡先情報。
<code>cite</code>	引用元を表す。
<code>var</code>	変数を表す。
<code>kbd</code>	キーボード入力を表す。
<code>samp</code>	プログラム出力を表す。
<code>dfn</code>	定義されている用語を表す。

4-2-9. インタラクティブな要素

タグ名	説明
<code>details</code>	折りたたみ可能な詳細情報。
<code>summary</code>	<code>details</code> の概要。
<code>dialog</code>	ダイアログボックスを表す。
<code>progress</code>	処理の進捗バー。
<code>meter</code>	数値の範囲を示すメーター。
<code>output</code>	計算結果などの出力を表示する。

4-2-10. 埋め込み・描画系のタグ

タグ名	説明
<code>iframe</code>	外部ページを埋め込む。
<code>embed</code>	外部アプリやPDFなどを埋め込む。
<code>object</code>	外部リソースを埋め込む。
<code>param</code>	<code>object</code> のパラメータを設定。
<code>canvas</code>	JavaScriptでグラフィックを描画する。
<code>svg</code>	ベクター画像を描画する。
<code>math</code>	数式を表す。

4-2-11. 高度なHTML構文

タグ名	説明
<code>template</code>	非表示のHTMLテンプレート。
<code>slot</code>	Web Components の挿入領域。
<code>script</code>	JavaScriptを埋め込む。
<code>noscript</code>	JavaScript無効時に表示する内容。

まとめ

- HTMLは構造を記述する言語
- 各タグには意味がある
- 意味のあるタグを使うことで、SEO・アクセシビリティも向上

 次回は「CSSの基礎」へ！